

令和2(2020)年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

I 事業の成果

1 指定管理者制度運営代行事業

令和2年度は、センターの事業全般が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく被り、その対応に苦慮した1年であった。対面での開催を計画していた講座事業を、一部を除きオンライン形式あるいは対面とオンラインを併用するハイブリッド形式に変更して実施した。オンラインでの開催に向けて短期間で機器を整備し、職員がスキルの習得に励んだおかげで、講座を質量とも低下させることなく実施することができた。

(1) 第3次盛岡市男女共同参画推進計画(R2～R11)

令和2年7月に策定された第3次盛岡市男女共同参画推進計画の各項目に対応した事業を企画・実施し、条例の理念の実現に向けて市民への啓発活動を行った。

(2) 講座の充実—職員が講師を務める—

盛岡の実情や市民のニーズに対応した内容で講座事業を実施する方針の一環として、外部から講師を招聘するだけでなく、担当職員が「講師も務める」ことを目標に掲げ、積極的に研修に参加する等、研鑽に努めた。今年度は防災講座で担当職員が新たに講師を務めることができた。職員の力量とモチベーションの向上につながる取組であり、次年度以降も拡大していきたい。

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止策

講座の開講形態を対面からオンラインに切り替え、安心・安全の確保に努めた。なお、ネット環境が整っていない方に配慮して、ハイブリッド型による開講も実施した。なお、オンライン講座の実施は、若い世代の受講者を増やすとともに、遠方からの受講者を開拓する効果も大きかった。

(4) 施設の安心・安全と利便性の向上

交流コーナーの全面的なリニューアルは利用者に好評で、新たに利用するケースも増えている。利用者にはマスク着装・手指の消毒の呼びかけ、またアクリル板の設置、機械換気、定期消毒を行う等、コロナ対策を講じ安全で快適な環境を提供した。

2 業務委託事業

(1) 配偶者等暴力防止事業業務委託(盛岡市)

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」(DV防止法)に基づき、被害者からの相談や保護、自立のための支援などを行った。また、若年層への啓発事業「生徒・学生のための人権出前講座」を3か所で実施した。

3 自主事業

(1) 生徒・学生のための人権出前講座(デートDV及びDV予防啓発事業)

盛岡広域外の学校を対象に実施している。今年度は、岩手県立花巻北高等学校より依頼をいただき、実施した。ロールプレイを通じてジェンダー平等がなぜ必要かを学ぶとともに、事例を紹介しながら「どの行為がどの暴力に当たるか」を説明。アンケートから、「DVとは何か」「望ましい人間関係はどうあるべきか」についての理解を促進することができたことが読み取れた。

(2) 講師請負事業

フェイスシールドを寄贈いただいた企業から、ハラスメント研修の依頼をいただき、植田副理事長が講師を務めた。働く場における性別等に関連したハラスメント防止に向けた啓発を行った。宮古市より、暴力をテーマに市民対象講座の講師依頼をいただき、高橋理事が講師を務めた。暮らしの中に潜む暴力を理解し、被害者、加害者にならない意識づくりのための学習を展開した。岩手県立大学看護学部と全国女性会館協議会第64回全国大会 in 熊本実行委員会より東日本大震災関連事業で講師依頼があり、平賀理事長が講師を務めた。女性のニーズに対応した被災地支援の在り方と今後の課題について、東日本大震災の被災地支援活動から得られた教訓をテーマに講演した。

(3) 学習会「学び、広げる!『女性差別撤廃条約』」

女性差別撤廃条約(正式名称:女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約)を日本が批准した1985年以降の男女雇用機会均等法(1985年)、男女共同参画社会基本法(1999年)等の国内法の解説を通じて、法の理念を浸透させるための取組課題について、講演とワークショップを展開した。講義とワークショップを通じて、条約及び一連の国内法の理念を学び、日本社会の現状と課題を整理することができた。

(4) オンライン講演会「世代間トーク『ミニコミから#Me Tooへ』」

柳原さんの講演に続き、世代を超えた女性たちによる性被害をなくすための地道な活動の報告があり、講師がその意義を説いた。手作り文集(ミニコミ)で県内農村部の女性たちの声を発信し続けてきた、年長世代の女性たちと、「フラワーデモ」に参加しSNSを通じて発信し続けている若い世代の女性たちがオンラインで交流し、性暴力をなくすために「声をあげる」ことの大切さを伝えた。

(5) UBS 緊急支援金

全国女性シェルターネットより、シェルターやステップハウスなどを持っている団体に応募の呼びかけがあった。法人が寄附を受け、さくら基金を通して、2名の生活再建のための支援を行った。

※本事業は、社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京ボランティア・市民活動センターを通じて、UBS 証券株式会社社員のみなさま(本社スイス)から、『多様な子どもたちの懸け橋プロジェクト』として、民間シェルターを運営する団体に申請を募ったものである。

II 事業の実施に関する事項

1 特定非営利活動法人に係る事業

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
指定管理事業	もりおか女性センターの管理運営事業の受託	通年	もりおか女性センター	14	18,711人	62,290
業務委託事業	盛岡市配偶者等暴力防止事業の受託	通年	もりおか女性センター	2	892件	4,318
自主事業	男女共同参画に関する啓発事業 出前講座 「生徒・学生のための人権出前講座」	10/29 14:55~15:55	岩手県立花巻北高等学校	2	479人	0
	〃 講師請負事業 「ハラスメントのない職場を作るために」	8/24,28,31 13:30~15:00	㈱ツガワ花巻工場	1	245人	2
	〃 講師請負事業 「東日本大震災の支援を通して 見えたもの」	10/3 10:30~12:00	岩手県立大学	1	35人	0
	〃 講師請負事業 「私たちの暮らしにひそむ暴力」	11/13 13:30~15:30	宮古市男女共生推進センター	1	15人	4
	〃 講師請負事業 「全国女性会館協議会全国大会 in 熊本 分科会③」	11/26 13:00~15:00	オンライン	1	40人	0
	〃 学習会の開催 「学び、広げる!『女性差別撤廃条約』」	10/10 10:00~12:30	プラザおでって		14人	0
	〃 講演会の開催 「世代間トーク『ミニコミから#MeTooへ』」	1/11 13:00~16:00	プラザおでって・WEB		70人	34
	女性の生活再建支援 UBS 緊急支援金	-	-	-	-	90

事業費合計 66,738(千円)

2 その他の事業

実施しなかった

3 その他

(1) 総会開催状況

	開催日	開催時間	会場	出席者
定時総会	5月	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のためみなし総会とした。		

(2) 理事会開催状況

	開催日	開催時間	会場	出席者
第1回	4月 25 日	14:05～15:35	オンライン・ もりおか女性センター	理事長他 7 人
第2回	5月 23 日	10:00～12:04		理事長他 8 人
第3回	6月 20 日	13:30～16:15		理事長他 6 人
第4回	7月 18 日	14:00～15:55		理事長他 8 人
第5回	8月 29 日	13:30～15:30		理事会他 8 人
第6回	10 月 4 日	13:30～15:30		理事長他 5 人
第7回	11 月 7 日	13:30～15:20		理事長他 8 人
第8回	1月 24 日	10:00～12:40		理事長他 8 人
第9回	2月 27 日	10:00～12:20		理事長他 8 人
第10回	3月 27 日	10:00～11:40		理事長他 5 人

(3) 職員研修会

開催日	内容	講師
1月	講演会「世代間トーク『ミニコミから#MeTooへ』を受けてレポート作成	立命館大学産業社会学部准教授 柳原恵さん他

Ⅲ 各種事業内訳

1 もりおか女性センターの施設利用状況

(上段=R2度実績、下段=前年度実績)

開館日	開館時間	開館日数	利用者数	(左記の内訳)		
				事業参加	団体利用	個人利用
月～金	9:00～21:30	333	18,711	2,412	2,520	13,779
土日祝日	9:00～17:00	(348)	(26,484)	(4,904)	(5,592)	(15,988)

※個人利用は、女性相談及び図書利用を含む。

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、収容定員を1/2にしている。

※緊急事態宣言を受け、4月25日～5月8日まで施設利用(女性相談を除く)を休止した。

2 各種講座事業実績一覧表

※形式は、「K」=会場・「O」=オンライン・「H」=会場とオンラインのハイブリッド。実数(延)は、上段=合計の数・中段=会場の数・下段=オンラインの数を示したものである。

区分	形式	開催日	事業名	回数	定員	実数(延)
全体事業	K	6/16～29	男女共同参画週間もりおか展 2020 男女共同参画パネル展示他,関連図書展示,DVD 上映他	14日間	-	375
	H	10/9～15	もりおか女性センターフェスティバル 2020 講演「誰も歩いたことのない道を」,パネルディスカッション,展示「コロナ禍の今だから伝えたい!盛岡のひとり親リアルボイス展示」	7日間	講演等 125 (25) (100)	講演会等 88 (26) (62)
	K	11/12～25	なくそう!女性に対する暴力 2020 街頭キャンペーン他,事業関連展示	14日間	-	986
連携事業	K	5/25,28	盛岡市 令和2年度 DV 被害者対応研修	2	各 70	46
	H	9/14	岩手大学 女性のキャリア形成支援リカレントプログラム 2020 第3回一般公開セミナー「仕事を楽しむための『マネジメント思考』と『ロジカルシンキング』～少しのコツで、まわりが動く」	1	-	36 (7) (29)
	K	10/10	学び、抜ける!「女性差別撤廃条約」 差別に気づいた!わたしから、わたしたちの平等へ。	1	20	14
	H	1/11～24	世代間トーク「ミニコミから #MeToo へ」	14日間	125 (25) (100)	70 (5) (65)

区分	形式	開催日	事業名	回数	定員	実数 (延)
連携事業	H	2/10～16	令和2年度盛岡市女性活躍推進事業 「多様な人材の活躍を考えるフォーラム ～コロナで働き方はどう変わる～」 (基調講演, グループディスカッション)	6日間	基調講演 230 (30) (200)	基調講演 56 (9) (47)
市民団体支援事業	K	10/18	団体名:戦中・戦後を語りつぐ会(いわて) 「2020 年秋の映画会『仙台空襲』を語り継ぐ」	1	30	31
	K	11/14 コロナにより中止	団体名:新日本婦人の会 盛岡支部 「どう伝える? 親から子へ からだのこと いのちのこと」	1	25	-
	H	12/5～13	団体名:岩手レインボー・ネットワーク,いわてレインボーマーチ 「今知りたい、差別の歴史。LGBTQ+と人種差別」	9日間	- (10) (無限)	69 (3) (66)
	K	2/25	団体名:もりおか女性の会 講演会「盛岡で納豆つくって 20 年-農村女性の自立・生きがい」	1	30	27
主催講座	K	8/1 R元年度事業	親子で 「知ろう! 守ろう!! わたしの心とからだ」	1	12 組 24 人	6組 13 人
	H	8/22	オンライン講座 YouTuber かずえちゃんに聞こう! LGBTQ のこと	1	50 (25) (25)	44 (12) (32)
	K	8/28, 9/4,11	男性のための交流分析講座 「フレキシブルに考える力を身につけよう!」	3	8	21
	K	9/26 R元年度事業	認知症の当事者と家族それぞれが自分らしく生きるために～時計屋カフェ一座による経験的語り	1	60	54
	K	11/20,27, 12/4	今、考えよう! コロナ時代の地域防災	3	20	39
	K	1/23,30	非正規で働くシングル女性のライフプラン	2	10	10
	K	2/23	女性のこころとからだ講座=映画上映会= 90 才!!現役セックス・セラピストから学ぶ 「大切な生と性」	2回 上映	各 15	27
	H	3/3～14	防災オンライン講演会 東日本大震災から 10 年 あの日、何が起きた? ～悲劇を繰り返さないために～	12 日間	70 (20) (50)	131 (12) (119)
	H	3/13～22	男女共同参画基礎セミナー 「もりおか女性塾」特別編 第1部 オンライン講演会～女らしさ? 男らしさ? “らしさ”との向き合い方～	10 日間	70 (20) (50)	53 (14) (39)

区分	形式	開催日	事業名	回数	定員	実数 (延)
主催講座	K	3/13	男女共同参画基礎セミナー 「もりおか女性塾」特別編 第2部 映画上映会「ビリーブ 未来への大逆転」	1	20	20
起業支援事業	K	8/30	女性起業芽でる塾 入門編 Part1	1	10	10
	K	10/25	女性起業芽でる塾 入門編 Part2	1	10	9
	K	11/28,29	女性起業芽でる塾 実践編	2	10	16
	H	2/20, 3/1～8	起業応援フォーラム 2020 (講演会・女性起業家 PR タイム,ワークショップ)	-	- ※講演会 (25) (50)	51 ※講演会 (5) (11)
	K	10/31	シングルマザー就労支援講座 キャリアデザイン～わたしだけのストーリーを形に～	1	8	2
	K	1/13～ 2/3	就労支援講座「IT 学びなおし+スキルアップ」	10	8	77
相談事業	K	コロナにより中止	ユースリーダー養成講座	-	-	-
	K	コロナにより中止	みんなのおしゃべりルーム	-	-	-
人権出前講座	K	7～11月	生徒・学生のための人権出前講座 「大切なわたし 大切なあなた」	各1	-	3校 460
		【内訳】	7/21 岩手県立雫石高等学校(33名) 8/25 岩手県立紫波総合高等学校(137名) 11/9 岩手県立不来方高等学校(290名)			

区分	月日	来館者	内容
指定管理者制度運営代行事業	外部の受入れ	6/18	岩手大学工学部 1年生(2人) 【講話】 ・施設説明等 ・DV等について
		8/17,9/16	盛岡大学 4年生(1人) 【講話】 ・卒論のための講話「家庭支援」について
		8/27	岩手県立盛岡一高 1年生(1人) 【講話】 ・女性の生活環境やジェンダーについて
		10/26	盛岡市役所受入の 大学生 【インターンシップ】 ・施設説明等 ・各種事業、女性相談について説明

区分		形式	開催日	事業名	主催者	対応
自主事業	人権出前講座	K	10/29	生徒・学生のための人権出前講座 「大切なわたし 大切なあなた」	岩手県立花巻北 高等学校	女性セ ンター 職員
	講師請負事業	K	8/24,28,31	職員研修「パワハラについて」	㈱ツガワ 花巻工場	植田
		K	10/3	岩手県立大学 「東日本大震災の支援を通して みえたもの」	岩手県立大学	平賀
		K	11/13	私たちの暮らしにひそむ暴力	宮古市男女共生 推進センター	高橋
		O	11/26	全国女性会館協議会全国大会 in 熊本 分科会③	全国女性会館協 議会全国大会 in 熊本実行委員会	平賀

3 もりおか女性センター女性相談

(1) 相談開設状況

区分	曜日	時間	開設日
面接・電話 ※メールは随時	月～金	10:00～17:00	231
	水・木	10:00～20:00	
法律相談	月1回	14:00～16:00	12

※メール相談は、令和2(2020)年4月30日開設。

※特別定額給付金事務に対応(配偶者からDVを理由に避難している人へDV証明を発行)。

(2) 相談件数及び相談件数推移

(単位:件数)

	令和2年度 (2020)	令和元年度 (2019)	平成30年度 (2018)	平成29年度 (2017)	平成28年度 (2016)
面接	584	852	851	928	1,113
電話	1,089	1,024	690	639	671
メール	59	-	-	-	-
合計	1,732	1,876	1,541	1,567	1,784

(3) 世代別相談件数

(単位:件数)

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	合計
1	204	369	469	386	111	106	13	73	1,732

(4) 主題別相談件数

(単位:件数)

生き方	こころ	からだ	仕事	夫婦	家族	対人	暴力	暮らし	その他	合計
154	230	11	26	919	215	96	21	51	9	1,732

再掲		
DV	デートDV	ストーカー
892	15	3

4 もりおか女性センターの情報事業

(1) 図書情報

(上段=R2年度実績、下段=前年度実績)

蔵書冊数	貸出冊数	貸出人数	新規登録者数
8,052	2,479	1,374	66
(8,211)	(2,657)	(1,422)	(70)

(2) ホームページ

(上段=R2年度実績、下段=前年度実績)

HP 閲覧件数	HP 更新回数	左記のうち		
		HP	Twitter	ラジオ mjc
17,778	278	166	103	9
(15,705)	(196)	(79)	(104)	(13)

(3) ニュースレター

発行	部数
年6回 No,84~89	13,000

(4) 調査研究事業

実施時期	タイトル
8~9月	コロナ禍の今だから伝えたい！盛岡のひとり親リアルボイス・アンケート
10~3月	新型コロナウイルス感染症拡大と盛岡におけるシングルマザーの生活・就労環境

(5) その他の啓発

実施時期	タイトル	発行部数	主な配架先
3月	「LGBT ガイドブック」	1,000 部	盛岡市内の学校、企業に配布
3月	「くらし安心 Q&A」増刷	1,000 部	女性支援機関及び市内の病院に配布
3月	いわて子育て情報誌「fam」記事掲載	20,000 部	盛岡市内及び近郊に配布
3月	いわてめんこいテレビ「8ぴサタ plus」出演	-	岩手県全エリア他

(6) 報道履歴

種別	件数	主な内容
取材記事投稿件数(新聞・情報紙等)	10	女性センター開設 20 周年関連及び事業結果
〃 (テレビ・ラジオ)	12	事業結果の取材
事業周知記事掲載件数	37	※広報もりおか「イベント情報」欄の掲載を除いた数